

■After 建築名称 下段: 英語名		武蔵境の住宅 House in Musashisakai		建築URL	
建築用途		大分類 住居施設	小分類 専用住宅		
設計者		設計: 伊藤暁建築設計事務所 施工: SOU		設計事務	
所在地		東京都三鷹市		Google Ma	
改修年		2016年	元建築の竣工年		
建築規模 構造・階数・面積		木造2階建、延べ床面積: 96.61㎡			
掲載書誌		住宅特集 2017年2月号 「座りたくなる住宅」彰国社			
賞・選定		After 既存の和室、リビング、キッチン の壁を撤去し、同一空間の 土間(手前)、リビングダイニ ング(板敷)、キッチンにした1階。			
主な関連法規、条 例、助成金等		撮影者 提供者 撮影: 伊藤暁 提供: 伊藤暁建築設計事務所 新築時のようにピカピカの状 態に戻すのではなく、時間の経 過とともにさらに手を入れら れ、動き続け、育まれるてい く「unfinished」の状態を目指 した。<伊藤暁>			
関連組織等		概要 after			
資料等		平面図	資料のURL		
■Before 建築名称		戸建て住宅		概要 before 郊外に立つ築42年の戸建て 住宅	
建築用途		大分類 住居施設	小分類 住宅		
■写真 Before リノベーション前の外観		After 中廊下と階段も壁が撤去され 諸室と一体に。土間と床の段 差を収納となっている。		After 2階から1階を見る。残された 柱の軸をずらして床段差や家 具が配置されている。	
					
撮影者 撮影: 伊藤暁 提供者 提供: 伊藤暁建築設計事務所		撮影者 撮影: 伊藤暁 提供者 提供: 伊藤暁建築設計事務所		撮影者 撮影: 伊藤暁 提供者 提供: 伊藤暁建築設計事務所	
■関連タグ/リノ ベーションキーワー		痕跡、未完成の完成、経年変化			
■リノベーション内 容		<伊藤暁> 東京郊外の住宅地に立つ築42年の戸建て住宅のリノベーションである。リノベーションとは、一度「終わった」(竣工した)建物を巻き戻し、違ったかたちで再生させるというもので、既存建物を部分的に解体し、「終わる前」の姿に戻るときから工事が始まる。ここからの作業を「終わり」という1点に集約させることなく、ある箇所は作りこみ、またある箇所は途中で放り投げるように計画する。外部が引き込まれたような大きな土間、直接座れる木の床、収納や水回り、火気使用のための被覆、環境性能を上げる断熱材や内部サッシなどを「とりあえず」今の生活を成立させるために鏤める。関係が固定的にならないように、既存架構の軸と入れ込む要素をズラし、要素同士、空間同士をオーバーラップさせるように組み立てる。完全に仕上げてしまったら見ることのない床下や壁の間も、この状態なら使うことができる。生活の経過に伴って必要になったものがあれば、取り付けることも気兼ねなくできるだろう。ここには「終わり」も「始まり」もなく、ながれゆく時間の中で生活を受け止める器として、住宅自身も姿を変え続けていくのではないか。完成したピカピカの住宅が時間の経過と共に劣化していくのではなく、さらに手をいれられ、動き続け、育まれていくことを楽しみにしている。			
■備考					
■作成者 氏名/所属		桐原武志 Free/JIA再生部会		作成協力 者	伊藤暁建築設計事 務所 伊藤暁
				整理番号	No 246